

「就地」 拡大プロジェクト事業

◎企画政策課政策推進係
☎内線 245

▲さまざまな意見・アイデアが出されたグループワークの様子

自分をいかす新時代の働き方

◎令和4年度の講師

- 薩摩志史 絵付け師
室田 志保 氏
- 株式会社さかや
川井田 守 代表取締役
- 株式会社川畑瓦工業
川畑 瑠花 代表取締役

▲概要は
こちらから

※ 就地とは、本市の「周知」と「就職の地」として選んでほしいという2つの願いが込められた造語です。



▲鹿児島国際大学で開講された講座の様子

垂 水市と鹿児島国際大学は、平成29年に地方創生の取組に関する協定を締結し、その一環として、寄附講座を例年開講しています。今年度は、垂水市内の事業者等による計3回の講座とフィールドワークを実施しました。

6月18日、25日の2日間、鹿児島国際大学の学生約20人が、垂水市を訪れました。「中学生的の修学旅行誘致プランを考える」をテーマに、垂水市内の企業や道の駅たるみずはまびらなどを視察し、誘致プランを考える中で、地域への理解を深めていきました。

施設の見学後は森の駅たるみずでグループワークが行われ、本市の特色をいかしたアイデアを提案し、地域の活性化の効果的な取組について発表しました。各施設担当者は、「学生たちの意見から大変刺激をもらうことができました。地域が元気になっていくよう頑張りたい」と話しました。

今村総合病院講演会

◎保健課健康増進・元気プロジェクト係
☎内線 164

▼産婦人科医師 貴島佳子先生



出産・子育ての悩みを相談

【参加者からの声】※一部抜粋

- 大変詳しくわかりやすく、気にしながら後回しにしていたことが分かりスッキリしました。積極的な検診と病院受診が必要と思いました。
- もし、もう一人子どもがほしいと思うことがあったら、今日の講演会で学んだことを生かしていけたらいいと思います。
- 産後、トイレが近いことが悩みだったので、早速今日から教えていただいた体操をやってみようと思います。



▲骨盤体操の様子

垂 水市と公益財団法人慈愛会との包括連携協定（令和4年5月10日締結）に基づき、子育て世代を対象にした講演会が6月16日、垂水市子育て支援センターで開催され、10組の子育て世帯が参加しました。

これは、専門家による出産・子育てに関する講演を行うことで、保護者における子育てに関する知識を深め、子育てへの不安等を解消することを目的として行われたものです。

今回の講演会では、幅広い女性の悩みに寄り添ったお話や骨盤体操を行いました。貴島佳子医師は「自分のことを後回しにするのではなく、検診等も受けることで子どもが大きくなっても長生きしてほしいです」と話しました。

本市では、今後も『妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援』の実現に取り組み、さまざまな事業を推進してまいります。